

子ども支援ネットワーク 協働事業体 イメージ図

子どもにやさしいまちづくりの実現のために

- 子どもの権利が保障される地域・社会づくりを目指します
- 県及び各市町で行政・企業・NPO等の協働を推進し、地域での子ども支援ネットワークづくりを進めます

子どもの心を受け止める ネットワークみえ

協定書署名団体

～平成17年4月20日行政と民間含め協定に合意署名した団体～

※団体名は署名時ではなく現在の名称です。

- 三重県健康福祉部子ども・家庭局少子化対策課
- 三重県健康福祉部子ども・家庭局子育て支援課
 - 三重県教育委員会事務局教育総務課
- 三重県環境生活部男女共同参画・NPO課NPO班
 - 特定非営利活動法人三重ダルク
 - 特定非営利活動法人三重いのちの電話協会
 - 特定非営利活動法人フリースクール三重シュール
 - CAPみえ
 - NPO法人チャイルドラインMIEネットワーク
- 特定非営利活動法人三重県子どもNPOサポートセンター
- 特定非営利活動法人くわな子どもネット (H27.3解散)
 - NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市
 - NPO法人四日市まんなかこどもステーション
 - 子育て広場：ドロッピン
 - 特定非営利活動法人こどもサポート鈴鹿
 - 特定非営利活動法人津子どもNPOセンター
 - 特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンター
- 特定非営利活動法人三重みなみ子どもネットワーク
- 特定非営利活動法人こどもステーションくまの
 - 名張おやこ劇場 (H23.3解散)
- 特定非営利活動法人みえ親子・人間関係研究会
- 特定非営利活動法人ITサポート三重北 (H18.3解散)

※協定に基づき「チャイルドラインMIE」等の協働事業から
見えてきた子どもの状況を施策、
事業に活かします。

協働事業(プロジェクト)

- 第1 チャイルドラインMIE
- 第2 子ども虐待防止
- 第3 協働のテーブル
- 第4 子ども支援フォーラム
- 第5 こどもほっとダイヤル
- 第6 社会的養護

NPO法人 チャイルドラインMIEネットワーク

加盟団体 (2016年3月現在12団体)

～民間のみで構成～

- 特定非営利活動法人フリースクール三重シュール
 - CAPみえ
- 特定非営利活動法人三重県子どもNPOサポートセンター
 - NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市
 - NPO法人四日市まんなかこどもステーション
 - 子育て広場：ドロッピン
 - 特定非営利活動法人こどもサポート鈴鹿
 - 特定非営利活動法人津子どもNPOセンター
 - 特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンター
- 特定非営利活動法人三重みなみ子どもネットワーク
- 特定非営利活動法人こどもステーションくまの
- 特定非営利活動法人みえ親子・人間関係研究会

※子どもの心を受け止める子ども専用電話
「チャイルドラインMIE」および
チャイルドヘルプライン「こどもほっとダイヤル」を
実施しています。

※三重県内7ヶ所(四日市北部・川越・朝日、四日市中南部・菟野、鈴鹿、津、松阪、伊勢、熊野)に
実施拠点を置き、約650名のボランティアにより実施運営されています。

行政と民間の協働

2003年NPOからの協働事業提案「行政と民間(NPO)協働で
つくる子どもの心を受け止める24時間フリーダイヤル相談電
話設立に向けての段階的アプローチ」を特定非営利活動法人
MIEチャイルドラインセンターが三重県に提案、採択される。

子どもの心を受け止めるネットワー
クみえ協定書発効・「チャイルドライン24」
実施組織(チャイルドラインMIEネット
ワーク)設立(2005年4月20日)

2005、2006年度行政としての
資源分担は、委託形態をとった。
(子どもの心を受け止める相談
電話事業業務委託 現在終了)

●現在も協働事業を継続中
NPO:実施、研修、広報、ファンド等
行政各部署:募金協力、実施会場押さえ、広報カ
ード配布協力、年次報告編集参加、研修講師派遣等

★「とぎれのない支援」
★「子どもの権利条例づくり」
次世代育成・子ども子育て支援等
子ども施策への提言

チャイルドヘルプライン
「こどもほっとダイヤル」
(県子ども条例に基づくヘル
プライン)2011年度開始

オンブズパーソン
制度等救済制度の
模索、2016年オ
ンライン相談試行